

展示室1b 林武史《石間》安藤基金コレクションから

2023年10月11日(水)-12月24日(日)

日本を代表する石の彫刻家、岐阜県出身の林武史。東京藝術大学彫刻科教授退官に併せて、代表作《石間》を紹介します。石の彫刻を室内に存在させることに疑問を持った林は、部屋の中にもう一つの部屋を想起させる入れ子の考えを用い同シリーズを制作しました。西洋的な石の存在感に東洋的な「間」の精神性を湛えています。

*印は個人蔵

作者名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
はやし たけし 林 武史	1956-	いしま 石間	2011	白大理石
		* 紅の庭	2011	リトグラフ、美濃和紙